

【著者紹介】

中原 聖乃（なかはら さとえ）

1965年山口県生まれ。現在、中京大学社会科学研究所特任研究員。
短大卒業後一般企業に勤めながら、大阪外国語大学二部外国語学部を卒業。
のちに神戸大学大学院総合人間科学研究科博士後期課程修了（学術博士）。
専門は文化人類学、平和学。

著書...『マーシャル諸島ハンドブック 小さな島国の文化・歴史・政治』
（竹峰誠一郎との共著、凱風社、2007年）ほか。

論文...「『国家安全保障』と人間の安全 核実験による被曝に関する人類学的考察を中心として」（『平和研究』第29号、2004年）、「グローバルヒバクシャ 既存の科学を問い直し未来に可能性を残すための視点」（岡本三夫・横山正樹編『新・平和学の現在』法律文化社、2009年）ほか。